

「資格制度のこれから」 を考える

2023年10月16日(月) 18:00~20:00 (オンライン開催 CPD:2単位申請中)

JIA建築家大会2023東海in常滑 建築家大会ウィーク・シンポジウム・パネルディスカッション



JIA会長 ㈱佐藤尚巳建築研究所

佐藤 尚巳



JIA関東甲信越支部 2022年度 本部理事及び 関東甲信越支部副支部長

ウエガイト建築設計事務所

上垣内 伸一



JIA関東甲信越支部 東京建築士会副会長 日本郵政㈱施設部首席建築家



JIA関東甲信越支部 2023年度 関東甲信越支部常任幹事 (株)山下設計



職能·資格制度委員会委員長 (株)石本建築事務所

知之

1987年、丹下健三初代会長はJIAの活動基軸として「建築家職能のための法体系整備を進める」ことを掲げました。鬼頭会長(当時)は1992年の総会で、世界基準の建築家を育成する「建築家資格制度」の確立を目指すことを表明、2003年度にはUIAアコードを満たす「登録建築家」の認定・登録が始まります。その前年度、別途準備中であった建築士会連合会の「統括設計専攻建築士」と相互に同等性のあるものへと整備、長期的には統合していきましょうと二会で合意したものの実現せず…。JIAでは2015年に「正会員は全員が登録建築家になるものとする」と会員規程を改めるなど、制度の推進に努めてきましたが、2017年以降は漸減傾向にあります。昨年、資格制度に関する理事懇談会が数度にわたり開催され、会長を中心に今後の大きな方向性の案がまとめられました。今回それを元に、建設的に広く意見交換する場を設けます。ぜひご参加いただいて、自分たちの今後について一緒に考えましょう。

主 催: 公益社団法人 日本建築家協会

理事会 | 職能・資格制度委員会 | 本部建築家資格制度実務委員会

参加方法: 下記、登録フォームより、事前にお申込みください。

 ${\tt URL: \underline{https://forms.gle/RSUirfjfB2QDuHWp8}}$

申込フォームQRコード

